

岡本眸の冬の句

塩買ひ足しに出るセーターの袖おろし
洗面の湯気も茶の花日和なる
身のまはり手で掃いて冬深まりぬ
日記買ふこの世ひとりど諾へど
一生のいま冬の香の藁半紙

松岡隆子 抽